



ようとう保育園

Tel 028-612-2461

2024年6月27日

気持ちの良い青空の広がる日には、園庭で砂あそびや泥あそびを楽しんだり、タライを出して水あそびをする姿が見られます。蒸し暑い日も多いので、水分補給と休息を十分にしながら戸外あそびを楽しんでいきます。また、梅雨から夏にかけて気候の変化を大きく感じる時期でもあり、ご家庭での様子を園でも共有しながら、体調管理に気をつけ、この夏を乗り切りたいと思います。

先月の運動会では、保護者の皆様のご理解、ご協力のもと、沢山の拍手や声援に囲まれ思い出に残る活動となりました。(※アンケートのご報告は後日配信いたします)

*毎月、各クラスの前月の子どもの姿、今月のねらいを紹介します。「ようとう保育園」のホームページ【ブログ】や【ギャラリー】と併せてお読みください。

7月の行事予定

- 5日 七夕会
- 6日 プール設置
- 11日 プール開き
- 17日 避難訓練
- 19日 たんぽぽ組保育参観
誕生会
- 23日 つくし組保育参観
- 25日 不審者訓練

クラスの様子

つくし組

ずりばいやハイハイでの探索、つかまり立ちやつたい歩き、一人で歩くといった活動が盛んになってきました。ダンボールハウスに誰かが入っていると“ぼくも”というように入ったりのぞいたり。

「ばあ！」と顔を出してお互いニコニコしている様子は微笑ましく、かわいい表情がたくさん見られています。

暑い日は育みの庭や園庭の木陰で水あそびをするようにもなりました。蛇口から出る水に直接触れたり、洗面器の中にある水を手で叩き冷たさを感じています。水に親しみながら、夏ならではのあそびを楽しんでいきたいと思っています。

7月のねらい

保育士に見守られながら、水の感触や沐浴を楽しみ、心地よさを味わう。

たんぽぽ組

日に日に暑くなるなか、汗をびっしょりかきながら、水あそびや感触あそびを楽しんでいます。特に小麦粉粘土や氷は大人気で、「おっさい!」「つめたい!」など声を出して喜ぶ姿もみられています。また、氷を持って保育士や友だちに見せたり、「どーぞ!」と渡すこともあり、少しずつ友だちに興味を持ち関わろうとすることが増え、日々成長を感じています。生活面では、自分でズボンをはこうしたり、手洗いや、口拭きタオルをロッカーにしまうなど、手伝ってもらいながら、最後までやろうとする姿が見られているので、やりたい気持ちを大切にしつつ、一つひとつ丁寧に伝えていきます。

7月のねらい

保育士や友だちと一緒に水、砂、泥に触れながら夏のあそびを楽しむ。

つぼめ組

椅子とりゲームなど室内でもルールのあるあそびを楽しんでいます。音楽が止まると、空いている椅子を探し、一目散に座っています。椅子が見つからない子には「ここだよ〜!」と教えてくれるようになりました。

生活面では、進級当初は「できない」と援助を求めている衣服の着脱ですが、一緒に着替えをしながらやり方を伝えていったことで、少しずつ自分で頑張る姿が見られるようになりました。引き続きさり気ない援助をしながら、自分でできた達成感を味わうことができるようになっていきたいと思っています。

7月のねらい

水の心地よさを感じ、様々なかたちで水あそびを楽しむ。

うぐいす組

「今日は何やるの?」「明日は運動会?」と運動会を心待ちにしていました。当日はいつもとちょっと違った雰囲気になんか緊張している様子もありましたが競技が始まると、徐々に慣れのびのびと楽しみながら参加することができました。最後まで頑張る姿に心も体も大きく成長しているなと感じました。

園庭では砂のプール作りや水や泥を使ったおままごとなど、毎日イメージを膨らませ友だちや保育士とやりとりを楽しみながらあそびに夢中になっています。友だち同士の関りが多く見られるようになったことであそびが広がってきました。夏ならではのあそびを取り入れ、保育士も一緒に盛り上げながら、暑さに負けず健康に過ごしていきます。

7月のねらい

保育士や友だちと一緒に夏のあそびを楽しむ。

ふじ組

「今日はバルーンやるの?」「リレーは?」と毎日運動会を楽しみに練習を頑張ってきました。当日の朝は緊張する姿も見られましたが、少しするとすぐに慣れ、全員笑顔で参加することができました。親子競技ではお父さんお母さんに抱っこやおんぶをしてもらいとても嬉しそうでした。また、「おへそ」の合図で1つにしたバルーン。最後まであきらめずに走りバトンを繋いだリレー。一人ひとりの頑張りや皆で力を合わせる姿に成長を感じました。

暑い日が続いてきました。水分補給や休息を取りながらあそびを楽しんでいきたいと思っています。

7月のねらい

ルールや約束を守り、友だちとの関りを広げながら夏のあそびを楽しむ。

さくら組

日々、各競技や自分で決めた系の練習に取り組み、無事、年長らしい運動会を終えることができました。初めは、「できるかな…」と心配する声もありましたが、練習を重ねるごとに自信へと変わり、自主練習をし始める姿や、子ども自ら「〇〇やりたい!!」などと伝えることが増えました。さらに、不安な所は友だち同士で教える場面も見ることができ、嬉しく思いました。運動会を通して学んだ“友だちと協力してやり遂げることの大切さ”を忘れずに、これからも様々な場面を乗り越えていきたいと思っています。

7月のねらい

感覚を豊かに使い、工夫しながら夏のあそびを十分に楽しむ。